

第9回中部医療情報技師会 研究会のご案内

『実践 HI-UP を学んで講師になろう』

現在、多くの病院ではオーダエントリーシステムや電子カルテなどのシステム化が進んでいます。しかし、医療従事者を含む病院職員が適切なシステム利用、情報の管理を怠ったことによるヒヤリ・ハットは後をたたず、職員への『適正なシステム利用』の教育が急務ではないでしょうか。

第9回の研究会は、参加者の皆様に「病院情報システム利用者」に対する教育について学んでいただきたいと考えています。また、医療情報技師育成部会で出版されました「病院情報システムの利用者心得解説書」を基礎資料とし、『HI-UP (Hospital Information System User Program/病院情報システム利用者心得を使った教育プログラムの意)』をどう適用するかをグループワークにて探っていただきます。

グループワークの最後には、自施設での教育を想定した資料の発表を行っていただく予定です。

HI-UP (病院情報システム利用者プログラム) については以下の URL を参照ください。

<http://www.jami.jp/jadite/new/hi-up/news-h.html>

項目	内容
日時	平成 29 年 9 月 10 日 (日) 13:00~17:00 (12:30 開場)
会場	名古屋大学 鶴舞キャンパス 鶴友会館 2 階 大会議室 ・キャンパスマップ https://www.med.nagoya-u.ac.jp/medical_J/map/tsurumai-campus/ ・交通アクセス https://www.med.nagoya-u.ac.jp/hospital/access/ ※駐車場は有料で台数に限りがあります。公共交通機関 (電車・バス等) をご利用ください。
講師	「HI-UP」について 名古屋第二赤十字病院 第二小児科部長 医療情報管理センター副センター長、情報システム室長 岸 真司 先生
定員	40 名 (1 グループ 6 名程度、6 グループ作成予定)
対象	病院等でシステム利用者へ教育を行う方、『HI-UP』に興味のある方 ※病院、ベンダ等の職種は問いません
参加費	3,000 円 (現地にて徴収いたします)
申込方法	『研究会申込』よりお申し込みください。 (今回はグループ分けを行うため、事前申込みのみとさせていただきます。)

	申込締切：平成 29 年 8 月 27 日まで。 ※申込状況により早期終了いたします。
主催	中部医療情報技師会
後援	日本医療情報学会中部支部会
参加者へのお願い	① 『病院情報システムの利用者心得 解説書』の事前購入 南江堂 http://www.nankodo.co.jp/g/g9784524257096/ ② 可能な方はプレゼンテーションソフトをインストールした PC をお持ち下さい。
医療情報技師ポイント	3 ポイント(コード No.17-047)
世話人	原瀬正敏 (豊橋市民病院)、水澤由典 (モアシステム)

プログラム

- 13 : 00～13 : 05 開会の挨拶、当番世話人挨拶
- 13 : 05～14 : 05 講演 岸 真司 先生 (名古屋第二赤十字病院)
- 14 : 05～14 : 10 休憩
- 14 : 10～15 : 40 グループ討議とプレゼン作成
- 15 : 40～15 : 50 休憩と発表準備
- 15 : 50～16 : 50 各グループからの発表 (→5分×6グループ) と質疑 (5分)
- 16 : 50～16 : 55 総括
- 16 : 55～17 : 00 閉会の挨拶